

学校教育相談研修会のご案内

主催 日本学校教育相談学会岡山県支部

岡山県支部研修会の特徴

教育相談コーディネーターの育成

SCやSSW等の校内外の連絡調整やケース会議の開催、校内体制等

全学校的・包括的な教育相談の提案

子ども理解に基づいた学校・学級づくり、子どもとのかかわり方等

本学会が捉える教育相談は、問題状況にある一部の子どもだけではなく、

すべての子どもを対象にしています。

また、問題が生じた後に対処的に取り組む「問題解決的」な活動に加え、**事前の「予防的」な活動や「開発的」な活動**を含む教育相談を大切にしています。

対象

日本学校教育相談学会岡山県支部
会員・院生会員・学生会員・準会員

方法

ZOOMを活用したオンライン形式で実施

第1回(11/21 14:00~17:00) 講座番号 201

- 演題 動詞で考える
スクールカウンセラー活用術
- 講師 就実大学 講師 井芹聖文 氏
- 内容

スクールカウンセラー(SC)の活用にあたっては各校の特徴とニーズを踏まえてオーダーメイドで「連携・協働」を図ることが大切です。けれどもこの堅苦しい名詞では実際場面をイメージしづらいかもありません。そこで今回は、現職SCでもある講師が経験した事例を複数紹介しながら、「気づく」「わかる」「つながる」などの動詞を軸に、教育と心理臨床という二つの異なる専門性が有機的に機能するためのポイントをお話しします。自分の学校では何ができるかなと考えるヒントになるような講座を目指します。

すべての方々に
おすすめ

第2回(R3 1/30 13:30~16:30) 講座番号 202

- 演題 コーディネーターが知りたい
SCコンサルテーション活用術
- 講師 就実大学 教授 石原みちる 氏
- 内容

スクールカウンセラー(SC)は学校の中では少しばかり「異物」です。教育相談コーディネーターは、その「異物」を校内で活用する際の鍵を握る立場ですが、それだけに何かと悩まれることがあるでしょう。SCをうまく使っていくためには、SCによる子ども・保護者への直接支援だけでなく、先生方との作戦会議(コンサルテーション)への活用がとても大切です。本講座では、SCコンサルテーションに焦点を当て、基本的な考え方や流れ、SCコンサルテーションが活発に行われるための仕掛けなどを考えていきたいと思います。

コーディネーターに
おすすめ

本研修会により、学会認定学校カウンセラーの申請要件の一部を得ることができます。また、認定学校カウンセラーの資格更新ポイントにもなります

オンライン研修への変更に伴い、**会員・院生会員・学生会員・準会員のみ**を対象とした研修会として開催します。

参加
申込

○申し込み方法

cello16@hi3.enjoy.ne.jp (シー-エル-エフ-16@イフ713.イ-エフ-エフ-ワイ.エフ-ジ-エフ)

※メール本文に **氏名・所属・会員情報(正会員・院生会員・学生会員・準会員)・連絡先・受講を希望する講座の番号** をご記入ください

※研修会の開催前日までに、Zoomのアドレス・PW等をお知らせします。

○参加費 無料

○機器 Zoomが使用できるパソコン、タブレット、スマホが必要です

メールによる申込
はこちらから



締切
開催日
5日前